平成24年度　シラバス	学年・期間・区分	４年次 ・ 後期 ・ 必修
	対象学科・専攻	土木工学科
工 学 セ ミ ナ ー (Engineering seminar)	担当教員	都市環境デザイン工学科全教員 代表：山田　真義（Yamada , Masayoshi）
	教員室	都市環境デザイン工学科棟３階（TEL：42-9123）
	E-Mail	m-yamada@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態／単位の種別／単位数	実験・実習 ／ 履修単位 ／ １単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業（100分）〕×15回	

〔本科目の目標〕　本科目は，土木工学科の各研究室の研究内容を理解し，5年次に行われる卒業研究に円滑に着手できることを主目標とする。そのため、研究室配属後は専攻科生および5年生とともに各研究室にある実験装置などの操作方法を習得することや，研究テーマ関連の既存研究を調査することが必要である。また、キャリヤ教育も目標の一部に取り入れ、卒業生による就業体験を踏まえた出前授業を行う。

〔本科目の位置付け〕　5年次の卒業研究に直結する。キャリア教育の一環とする。

〔学習上の留意点〕　研究室には危険な薬品や死傷する可能性のある実験装置が存在する。そのため、それらの使用に関しては指導教員･上級生の注意を厳守すること。卒業生による出前授業をしっかり聞いて、将来設計の一助とする。

〔授業の内容〕

授　業　項　目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 研究室紹介	10	□ 10研究室の研究活動状況を理解する。	担当教員の指導のもと研究に関する資料に目を通すこと。
2. 出前授業	8	□ 将来設計の一助にすることができる。	
3. 研究室配属とミーティング	2	□ 5年担任のもと配属研究室を決定する。 □ 指導教員と打ち合わせを行い，今後の活動を理解する。	
4. 研究室内の活動 4-1　既存論文の調査 4-2　5年卒研生との共同作業	10	□ 各研究室の研究テーマ関連の論文を読み，目的･研究方法･使用データ･解析方法･結果などを整理し，5年生時卒研をスムーズに始めることができる。 □ 各研究室で使用されている実験装置などの操作方法を理解し，使用できる。	

〔教科書〕　なし
〔参考書・補助教材〕　なし

〔成績評価の基準〕　指導教員による活動状況評価(70%)＋将来設計に関するレポート(30%)－授業態度（20%）

〔本科（準学士課程）の学習教育目標との関連〕　3-b ， 3-c
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕　3-3
〔JABEEとの関連〕　(d)(2)d)

Memo